



「太陽を盗んだ男」長谷川和彦

沢田研二演じる中学校の理科教師、城戸誠がアパートの自室で原爆を作り上げ、警察を脅迫して国家を脅かすストーリー。生き生きと原爆を制作し、「プロ野球のナイター中継を試合終了までやれ」などとふざけたような脅迫をする城戸は一見愉快犯のように見えます。しかし実際には強い希望も動機も無く、思いつくままに作り上げてしまった原爆も持て余し、虚無感に包まれた、どこにでもいる若者なのです。

初めて見たときには衝撃を受けました。原爆という大きなエネルギーを手にして脅迫を重ねる痛快さとふらふら彷徨う城戸の危なっかしさ、なにか惹き付けるものがある魅力をぜひ一度見てみてください。

小西里佳

「ライオン～25年目のただいま～」

これは5歳の時に迷子になったインドの貧しい少年とその家族の奇跡の実話。ストーリー自体にも感動して涙してしまいましたが、私に気になったのは描かれている貧富の差。世界にはこんなにも「差」があるんだと感じ、貧困によって引き起こされている問題も垣間見ることができました。この壮大なストーリー是非見てみてください！

中山恵里



映画:ステキな金縛り

監督:三谷幸喜

優秀な弁護士だった亡き父の跡を継ぎ、弁護士となったエミだが、仕事は失敗続き。ラストチャンスとして担当した仕事は、とある殺人事件の被告人を弁護すること。被告人の無実を証明できるのは、落ち武者の幽霊ただ一人!? 見つけ出した幽霊を証人として法廷へ召喚しようとするエミだが…。笑いあり、涙ありのコメディ映画。役者さんのコミカルな演技に注目! 面白いだけでなく、見終わるとほっこりと暖かい気持ちになれます。落ち込んでいる時や、疲れている時こそ見てほしい作品です。



北谷彩加

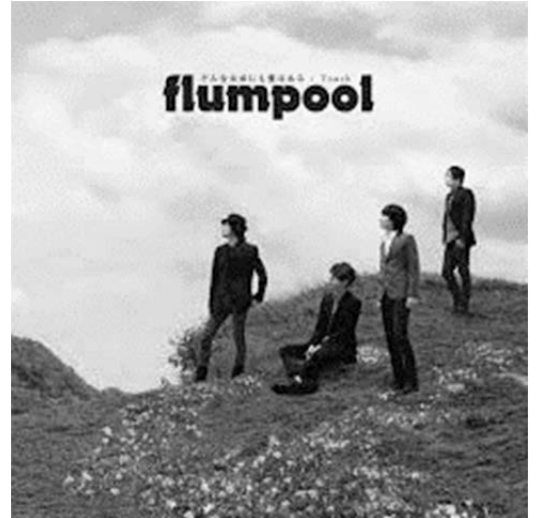
どんな未来にも愛はある/flumpool

私の大好きなバンド、**flumpool** の中でもおすすめの曲を紹介します。

この曲は、東日本大震災が起こった時に作られました。歌詞は **Vo** の山村さんが直接現地に赴き、感じたことを書いています。

この曲で私が 1 番素敵だと思うところは”今あなたが涙に暮れるなら側で唄ってるから “負けないで”が辛い響きなら 言葉じゃなく紡ぐ旋律(しらべ)”という部分です。その言葉通り、この曲にはなんだか胸に温かいものが広がるような力を私は感じるのです、とても好きです。まっすぐな歌詞とメロディーが刺さります。何か心がしんどいなあと思った時には、是非聴いてみて下さい。

駄場千晴



ヘアスプレー

2007年公開のミュージカル映画。舞台は1960年代、黒人差別が残るアメリカ。ビックサイズな少女、トレイシーは明るく前向きで、天真爛漫！彼女の夢は人気イケメンダンサー、リンクとショー番組で踊ること。その夢への挑戦をきっかけにトレイシーは多くの人、そして社会に影響を与えていきます。肌の色、外見、様々な権力…多くの壁を超えた、恋愛や友情、そしてダンス！差別という重いテーマを、明るく楽しくハッピーに描いている作品です。ストーリーはもちろんですが、ダンスパフォーマンスは圧巻です。トレイシーをはじめ、明るく希望をもったキャストに元気をもらえること間違いなしです！

原ゆうみ

